



表1 2024年度通常個別指導「実施件数」内訳

区分	選定時 医療 機関数	情報提供			再指導			高点数			その他			計		
		24年度 当初 計画数	選定	実施	24年度 当初 計画数	選定	実施	24年度 当初 計画数	選定	実施	24年度 当初 計画数	選定	実施	24年度 当初 計画数	選定	実施
医科	病院	334	0	0	0	1	1	1	0	11	0	0	0	1	12	1
	診療所	6,091	5	7	6	72	74	52	2	142	0	2	4	81	227	62
	医科計	6,425	5	7	6	73	75	53	2	153	0	2	4	82	239	63
歯科		4,813	9	18	18	70	74	31	4	111	0	7	2	90	205	51

表2 2024年度「実施結果」内訳

※2025年12月現在。厚生局開示資料を協会の一部改変。

区分		指導後の措置等						合計
		措置済みのもの				未措置のもの		
		概ね 妥当	経過 観察	再指導	要監査	中断中	通知 未発	
通常個別指導	医科	0	41	22	0	0	-	63
	(割合)	0.0%	65.1%	34.9%	0.0%	0.0%	-	
	歯科	2	24	24	0	1	-	51
	(割合)	3.9%	47.1%	47.1%	0.0%	2.0%	-	
新規個別指導	医科	59	154	31	0	0	-	244
	(割合)	24.2%	63.1%	12.7%	0.0%	0.0%	-	
	歯科	23	69	22	0	0	-	114
	(割合)	20.2%	60.5%	19.3%	0.0%	0.0%	-	

表3 確定した返還金内訳等

※一部非開示

区分			返還対象機関等数	返還金額 (円)	返還金額内訳			
					令和5年度以前実施分		令和6年度実施分	
					返還対象機関等数	返還金額(円)	返還対象機関等数	返還金額 (円)
通常個別	医科	病院	1	-	1	-	0	0
		診療所	41	51,112,278	28	45,744,638	13	5,367,640
		医科計	42	-	29	-	13	5,367,640
		歯科	26	29,890,713	24	29,854,593	2	36,120
新規個別	医科	病院	0	0	0	0	0	0
		診療所	162	4,557,079	144	4,396,549	18	160,530
		医科計	162	4,557,079	144	4,396,549	18	160,530
		歯科	57	795,838	33	699,123	24	96,715
施設基準調査	医科	病院	14	323,995,524	14	323,995,524	0	0
		診療所	0	0	0	0	0	0
		医科計	14	323,995,524	14	323,995,524	0	0
		歯科	0	0	0	0	0	0

間は10%を超えており、19年度は約74万円であることから増加傾向にある。

2年度は約74万円であることから増加傾向にある。

2年度は約74万円であることから増加傾向にある。

2年度は約74万円であることから増加傾向にある。

2年度は約74万円であることから増加傾向にある。

2年度は約74万円であることから増加傾向にある。

2024年度・個別指導結果

再指導率は医科歯科ともに高止まり

協会は関東信越厚生局神奈川事務所に対し、2024年度に実施された個別指導の結果等について開示請求した。再指導となったのは、医科では通常個別指導で34・9%、新規個別指導で12・7%。歯科では通常個別指導で47・1%、新規個別指導で19・3%。歯科では特に再指導率が低下したが、両者ともコロナ禍前の19年度に比べると依然として高水準で推移している。

24年度の通常個別指導で再指導となった医療機関は、(新規除く)の実施件数は、医科63件、歯科51件(表1)で、23年度(医科39件・歯科47件)と比べると歯科は同水準だが、医科は20件以上多く実施されていた。

24年度の通常個別指導の実施結果の内訳(表2)は、医科が「再指導」22件で再指導率は34・9%。「概ね妥当」は0件、「経過観察」が41件で65・1%を占めた。再指導率は23年度の33・3%より微増。再指導となった医療機関の診療科の内訳は、内科10件、内科(在宅)8件、小児科2件、耳鼻咽喉科1件、眼科1件だった。歯科の「再指導」は24件で再指導率は47・1%。前年度の53・2%と比べると5ポイント以上減少した。1件は中断中となっている。「概ね妥当」が2件で3・9%、「経過観察」が24件

24年度の通常個別指導の実施結果の内訳(表2)は、医科が「再指導」22件で再指導率は34・9%。「概ね妥当」は0件、「経過観察」が41件で65・1%を占めた。再指導率は23年度の33・3%より微増。再指導となった医療機関の診療科の内訳は、内科10件、内科(在宅)8件、小児科2件、耳鼻咽喉科1件、眼科1件だった。歯科の「再指導」は24件で再指導率は47・1%。前年度の53・2%と比べると5ポイント以上減少した。1件は中断中となっている。「概ね妥当」が2件で3・9%、「経過観察」が24件

24年度の通常個別指導の実施結果の内訳(表2)は、医科が「再指導」22件で再指導率は34・9%。「概ね妥当」は0件、「経過観察」が41件で65・1%を占めた。再指導率は23年度の33・3%より微増。再指導となった医療機関の診療科の内訳は、内科10件、内科(在宅)8件、小児科2件、耳鼻咽喉科1件、眼科1件だった。歯科の「再指導」は24件で再指導率は47・1%。前年度の53・2%と比べると5ポイント以上減少した。1件は中断中となっている。「概ね妥当」が2件で3・9%、「経過観察」が24件

24年度の通常個別指導の実施結果の内訳(表2)は、医科が「再指導」22件で再指導率は34・9%。「概ね妥当」は0件、「経過観察」が41件で65・1%を占めた。再指導率は23年度の33・3%より微増。再指導となった医療機関の診療科の内訳は、内科10件、内科(在宅)8件、小児科2件、耳鼻咽喉科1件、眼科1件だった。歯科の「再指導」は24件で再指導率は47・1%。前年度の53・2%と比べると5ポイント以上減少した。1件は中断中となっている。「概ね妥当」が2件で3・9%、「経過観察」が24件

24年度の通常個別指導の実施結果の内訳(表2)は、医科が「再指導」22件で再指導率は34・9%。「概ね妥当」は0件、「経過観察」が41件で65・1%を占めた。再指導率は23年度の33・3%より微増。再指導となった医療機関の診療科の内訳は、内科10件、内科(在宅)8件、小児科2件、耳鼻咽喉科1件、眼科1件だった。歯科の「再指導」は24件で再指導率は47・1%。前年度の53・2%と比べると5ポイント以上減少した。1件は中断中となっている。「概ね妥当」が2件で3・9%、「経過観察」が24件